

死ぬまでに行きたい！世界の絶景「日本の絶景編 2017年 第1位」
あじさいは例年6月の下旬が満開、7月中頃までがシーズンです



極楽青土
雲昌寺のあじさい



花の百名山
森吉山（もりよしざん）

男鹿半島・寒風山



男鹿の石焼料理

男鹿発祥のなまはげ

田沢湖のたつこ像



タチギボウシ

ハクサンジャウガ

瑠璃色に輝く田沢湖、秋田県を代表する名峰・森吉山、
ダイナミックな景色の男鹿半島とあじさい寺・雲昌寺

田沢湖と花の百名山・森吉山、 男鹿半島、秋田の絶景旅 3日間

7月1日（水）～ 7月3日（金） ¥198,000

（2名1室利用の大人お一人様の料金）お一人部屋利用追加代金：¥20,000

1 東京駅(10:20発) 田沢湖駅(13:18着) 田沢湖高原
午前、東京駅より新幹線で田沢湖駅へ。専用バスで日本一深い淡水湖(最大水深 423.4m)・田沢湖の観光。○田沢湖クニマス未来館、○田沢湖遊覧船(約40分間)、●御座石神社、●たつこ像を見学。

■お泊りは田沢湖のすぐそばに位置し、絶景と静かな環境を楽しめる田沢湖ローズパークホテルです。隣接のパラ園も散策していただけます。お部屋は田沢湖の景色が眺められるレイクビューをご用意。

■夕食はフレンチのコースをお楽しみ下さい。

☒☒ 夕食 田沢湖：田沢湖ローズパークホテル 泊

2 田沢湖高原 森吉山(もりよしざん) 男鹿(おが)半島
午前、専用バスで北秋田市に位置する標高1,454mの独立峰・森吉山(もりよしざん)へ。山のガイドが同行し、阿仁ゴンドラを利用して山麓駅から山頂駅へ(約20分間)。山頂駅(標高1,167m)から山頂(1,454m)までは、木道・登山道が整備されており、往復約5.5kmの道のりをゆったりハイキング。春～夏は300種以上の花々が咲き、「花の百名山」に選ばれた高山植物の宝庫です。下山後、専用バスで男鹿半島へ。

■お泊りは源泉掛け流しの温泉と料理が自慢の男鹿観光ホテルです。■夕食は男鹿名物の「石焼料理」をご用意しました。

朝食 お弁当 夕食 男鹿半島：男鹿観光ホテル 泊

3 男鹿(おが)半島 秋田駅(15:06発) 東京駅(19:04着)
午前、男鹿半島の観光。雲昌寺の副住職が15年を超える歳月を費やし、手塩にかけて育てた○雲昌寺のあじさい、多種多様なナマハゲ面がある○なまはげ館、男鹿半島の景色が一望できる●寒風山を見学。昼食後、●道の駅オガレへ立ち寄り後、秋田駅へ。新幹線で東京駅へ。朝食 昼食 ☒

湖、海、山、そして花の名所を巡る、初夏におすすめの秋田周遊の旅。瑠璃色に輝く日本一の深湖・田沢湖では、神秘的な湖畔風景を堪能。花の百名山・森吉山では、ゴンドラ利用で気軽に山上へ。可憐な高山植物と360度の大展望を満喫します。日本海に突き出す男鹿半島では、断崖の絶景と海の幸、なまはげ文化に触れ、雲昌寺では境内を埋め尽くす青一色のあじさいをご覧ください。自然美と季節の彩りを味わう、心に残る感動の旅です。



田沢湖ローズパークホテル
レイクビューの客室

田沢湖ローズパークホテル
外観と隣接のパラ園



男鹿観光ホテル 客室



男鹿観光ホテル 樹海の湯

■最少催行人員：8名 ■食事：朝2回、昼2回、夕2回

■添乗員：東京駅から東京駅まで同行

■利用予定バス会社：秋田観光バス株式会社

●お部屋は洋室と和洋室、1室2名利用。1泊目、田沢湖のホテルは洋室。2泊目、男鹿半島のホテルは和洋室となります。1名様でのご利用も同じタイプのお部屋になります。3名様以上での利用をご希望の場合はお問い合わせ下さい。

※日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、車窓観光です。

※写真は全てイメージです。写真提供：一般社団法人 田沢湖・角館観光協会

お問い合わせはお客専用フリーダイヤルへ 東日本 ☎:0120-813-419 西日本 ☎:0120-813-770